

A型事業は精神障害者の 地域生活を支えられるか

就労支援フォーラムNIPPON特別企画

「はたらくNIPPON！計画」

A型フォーラムinさいたま

2019年3月9日(土)

一般社団法人ゼンコロ

中村敏彦

「障害者のディーセントワーク実現に向けて求められる 施策の在り方に関する調査研究」:

—就労継続支援A型事業所利用者へのヒアリング調査を通して—

働くこととは

生活するため

自己実現のため

社会参加するため

社会貢献のため

本調査はごく一部

今の事業所で働くようになった 主な理由

人に勧められて、人のためになりたい、
やりたい仕事が見つかった、社会参加、
過去の経験が活かせる、企業就労が
困難、収入を得る などなど

やりがいは？

所得支援になり得ているか

時間給の最低賃金は
保障されている！

1ヶ月当たりの平均賃金は？

1日の労働時間は？

1週間の労働日数は？

労働者性は担保されているか

社会保険の加入は？

1週間の所定労働時間は？



退職金制度は？

利用料の自己負担は？

ILO (国際労働機関) 条約では

国連障害者権利条約では

就労上の課題

A型は前進か後退か

私見